



TKK 共通シラバス

1. 科目名	地域防災工学			3. 担当大学	工学院大学
2. 教員名	村上 正浩、三好 勝則				
4. 対象学年	3年	5. 開講時期	後期	6. 単位数	2単位

7. 主題と目標、授業のねらい及び具体的な達成目標

本講義では、地震災害に限らず、風水害、火山災害、高潮災害、津波災害、都市大火など過去の災害と教訓、都市・地域レベルの防災・防火対策と計画理論、災害と情報、国・自治体の災害危機管理、さらに環境犯罪学の知見に基づいた防犯環境設計を学び、都市・地域の安全・安心を実現していくための知識を習得する。

8. テキスト、参考書、指定図書

テキスト

講義中に配布する資料

第1回目レポート課題図書

福井晴敏『平成関東大震災 いつか来るとは知っていたが今日来るとは思わなかった』
講談社 720円

参考書

梶秀樹・塚越功『都市防災学 地震対策の理論と実践』学芸出版社

9. 事前、事後に受講してほしい講義等

【事前受講してほしい講義等】

社会貢献学入門、建築防災、減災学入門

10. 提出課題など

レポート課題(1) 30点

平成関東大震災(福井晴敏、講談社)を読んで、自分の現在の生活を見直し、これから何をすべきか、どのような対策をとるべきか、を各自で考える。

レポート課題(2) 70点

各自が住んでいるまちを防災の視点から再点検し、国・自治体が提供している様々なハザード情報や防災マップなども活用しつつ、オリジナルの地域点検マップを作成する。

11. 評価基準

上記2つのレポート課題を総合的に評価し、60点以上の者に単位を認める。

12. 学生へのメッセージ

13. 参考(ホームページ、オフィスアワー等)

オフィスアワー 月曜日～金曜日 18:00～19:00 ただし事前に予定を確認のこと。

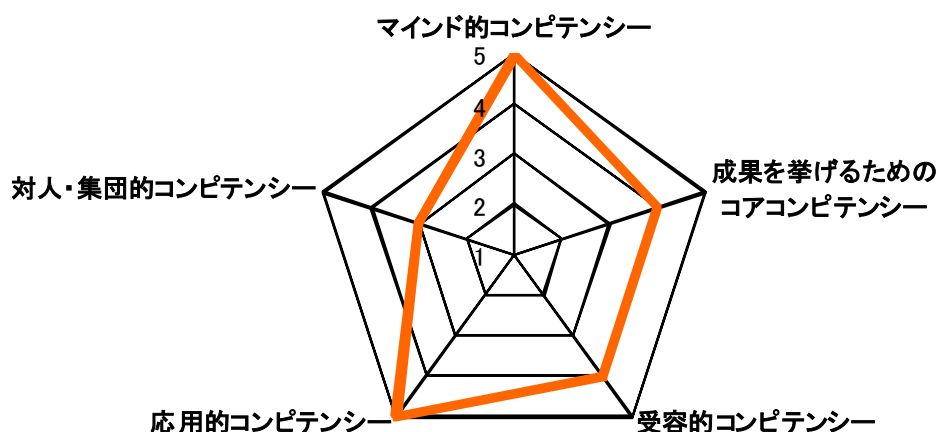
E-mail: murakami@cc.kogakuin.ac.jp

【授業計画】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	ガイダンス（授業計画、レポート課題の説明など）
第2回	自然災害1	我が国の災害環境（風水害、高潮災害）
第3回	自然災害2	我が国の災害環境（土砂災害）
第4回	自然災害3	我が国の災害環境（地震災害、火山災害）
第5回	自然災害4	我が国の災害環境（その他自然災害）
第6回	自然災害5	新たな災害リスク
第7回	地震防災対策	切迫する大規模地震と地震防災対策
第8回	都市計画1	震災に強い都市づくり
第9回	都市計画2	防災まちづくり
第10回	災害情報	災害と情報
第11回	防犯対策	デザインは犯罪を防ぐー防犯環境設計ー
第12回	大規模災害対応1	大震災による被害の系譜と応急対応
第13回	大規模災害対応2	大震災への備えとしての地域社会づくり
第14回	大規模災害対応3	大震災からの復旧・復興
第15回	学習成果の確認	レポート課題の提出

【コンピテンシー】 ※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。



コメント

本講義では、特に「マインド的コンピテンシー」と「応用的コンピテンシー」の向上を目指す。防災意識や情報活用力、課題形成力の向上に力を入れる。